

令和2年度第2回豊山町地域包括支援センター運営協議会 書面開催におけるご意見及びご質問に対する回答書

議題（1）令和2年度豊山町地域包括支援センター事業進捗状況について

意見	<p>「キラリ65歳教室」の令和2年度進捗状況で「0回0人 出前講座として依頼があれば開催」とありますが、そもそも依頼を受けて実施するという要素の取組みでしょうか。令和3年度も同様の計画となっていますが、依頼がないと実施しないのであれば、これを取りやめ、健康長寿大学事業へと切り替えて（統合して）はいかがでしょうか。</p>
回答	<p>「キラリ65歳教室」は、豊山町社会福祉協議会、豊山町シルバー人材センター、役場高齢者・介護係及び地域包括支援センターの担当者が、65歳以上の方向けに生活に役立つサービスや活動の場についての情報提供を行う説明会です。令和元年度までは担当者側が開催日を設定して実施していましたが、介護保険内・外サービスの多様化に伴い、参加者一人ひとりが求める情報を効率的に提供することが難しいのが課題となっていました。そこで、参加者の特性に合わせて柔軟に情報提供を行っていくため、令和2年度より出前講座に移行しました。その後、コロナ禍であったことから開催実績について評価するまでに至っていないのが現状です。また、健康長寿大学の受講は登録制ですが、「キラリ65歳教室」は町民の方であればどなたでも受講できるようにとの趣旨から出前講座という形をとっておりますので、両事業の統合は現時点では考えておりません。</p>
意見	<p>短期集中予防サービス（さんさん会）について、新規事業として1年が経とうとしているが、事業実施による効果や課題等があればお聞きしたい。</p>
回答	<p>さんさん会は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業開始が遅れたものの、開始後は順調に利用者数を伸ばしています。そのため事業実施による効果としては、自立支援を必要としている方々のニーズに応えられていることが挙げられます。その一方で、さんさん会を卒業した後、すなわち1年後の生活をイメージしながら利用していただくのが難しいことが課題と考えております。</p>
意見	<p>介護予防の支援例からもコロナ禍で思うように進められない事ばかりで体調を崩される方も多いと懸念されます。終息を願うばかりです。</p>
回答	<p>ご懸念のように体調を崩される方が出ないように、皆様とコロナ禍における支援方法について知恵を出し合いながら乗り切っていけたらと思います。</p>
意見	<p>昨年はコロナ禍であったのに、サービス利用者が意外と多いように感じた。</p>
回答	<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、外出や人との接触を控える生活が長期化する中で、人や地域社会とのつながりの減少や活動量の不足を背景と</p>

	した健康二次被害が危惧されています。コロナ禍においてもいかに心と身体を健康に保つかが重要となってきますので、感染予防対策を十分に講じた上で、必要に応じてサービスの利用を呼びかけています。今後も感染症の動向を注視しながら、可能な限り切れ目ないサービスの提供を目指していきます。
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

意見	ケーブルテレビは録画をしてなるべく観るようにした。講座の内容がもう少し簡単でも良いと思った。
回答	ご視聴いただきありがとうございます。よりわかりやすい内容となるよう、今後も検討を重ねていきます。

意見	徘徊高齢者等家族支援事業については、ぜひ知人にもお知らせしたいと思った。
回答	ぜひ知人をはじめとした周りの方にもお伝えいただき、町民の皆様に広く知っていただけるようご協力をお願いいたします。

議題（２）令和３年度豊山町地域包括支援センター事業計画（案）について

意見	フレイル予防事業について、後期高齢者の測定会が名大連携事業となっていますが、ここに介護予防インストラクターを活用して行うように補足できればお願いします。
回答	フレイル予防事業をはじめとして、今後様々な場において介護予防インストラクターの方々にお力添えいただきたいと考えております。

意見	知らない事業が多く、改めて知ったものもある。広く認知してもらうよう宣伝が必要かと思う。
回答	広報やチラシの配布等により随時PRを行っておりますが、おっしゃるとおり十分に認知されていない事業もあります。必要な方に必要な支援が行き届くよう、より効果的な方法を検討しながら今後とも周知に努めてまいります。委員の皆様方におかれましても、ご協力の程よろしくお願いいたします。

議題（３）令和３年度豊山町地域包括支援センター事業重点項目（案）について

意見	成年後見センターの設立についてはとても興味がある。今後高齢化が進むことを踏まえると深刻な問題である。今まで相談場所がなく困っていた人もいたと聞く。設立されて良かったと思う。
回答	町におきましても高齢化の深刻さを認識し、判断能力の低下がみられる方の権利を守る成年後見制度は、今後ますます必要になっていく制度であると考えております。そこで、令和３年４月に成年後見センターを設立し、その業務を豊山町社会福祉協議会に委託し開始する運びとなりました。今後は成年後見センターが町民の方にとって身近な相談場所として機能していけるよう、関係者及び関係機関と連携をとりながら進めていきます。成年後見制度を

	必要とする方がいらっしゃいましたらご案内いただければと思いますので、 よろしく願いいたします。
--	----------------------------------------------------